

交流の始まり

日本とオランダの交流は、1600年にオランダ船「デ・リーフデ(博愛)号」が臼杵(大分県)にたどり着いたことから始まりました。1609年には、将軍・徳川家康が交付した朱印状に基づきオランダの商館が平戸(長崎県)に開かれ、通商関係が始まりました。



朱印状
(オランダ国立公文書館蔵)

鎖国の時代

日本の鎖国政策によってオランダの商館は1641年に長崎の出島に移り、以後200年以上にわたり、オランダは日本が交流する唯一の西洋国となりました。このためオランダ語によって西洋の学問を研究する「蘭学」が発展し、『解体新書』などが刊行されました。また、来日したシーボルトらによって、日本の社会や文化が西洋に紹介されました。



出島
(長崎歴史文化博物館蔵)



シーボルト
(長崎歴史文化博物館蔵)

幕末

開国した日本とオランダは1858年に日蘭修好通商条約を結び、正式な外交関係を開設しました。近代化を進めるため、幕府は初の欧米留学生として榎本武揚、津田真道等をオランダに派遣しました。勝海舟等がアメリカに渡った「咸臨丸」も、幕府の発注を受けてオランダが建造した船です。



津田真道
(オランダ国立公文書館蔵)



咸臨丸
(木村家所蔵、横浜開港資料館保管)

明治以降

明治時代には、デ・レイケ等オランダから日本に招かれた土木技術者が治水・灌漑事業で活躍しました。太平洋戦争では日本軍がオランダ領東インド(現在のインドネシア)を占領して国交を断絶しましたが、1952年の国交正常化後は再び活発な交流が行われるようになり、現在に至っています。



デ・レイケの銅像
(愛知県愛西市 引元元-kasen.net)



オランダ領東インドで発行された軍票
(オランダ戦争資料館蔵)

経済

ヨーロッパの中央に位置し、すぐれたインフラを持つオランダは、ヨーロッパ全体の物流の拠点であり、日本の重要な経済的パートナーです。日本企業の進出も盛んで、進出企業数は300社以上、在留邦人数は6000人以上にのぼっています(2007年10月現在)。また、オランダは園芸産業が盛んで、日本が輸入する球根の9割はオランダからのものです。



ロッテルダム港



花市場

政治

日本とオランダは政治的にも密接な関係にあり、2004~5年にはイラクで自衛隊とオランダ軍が協力して復興支援にあたりました。また、オランダのハーグは「国際法の首都」と呼ばれ、国際司法裁判所、国際刑事裁判所、化学兵器禁止機関など国際社会の安定に貢献する多くの国際機関が置かれています。



イラクでの協力



国際司法裁判所が置かれている「平和宮」

皇室・王室

日本の皇室とオランダの王室の間には、親密な関係が築かれています。2000年には天皇后両陛下が国賓としてオランダを訪問され、両国の友好関係が一層深まりました。オランダ王室からも日本に頻繁な訪問があり、2007年にもウィレム・アレキサンダー皇太子殿下が来日されました。



オランダで学生と話される天皇后両陛下

文化・スポーツ

絵画ではレンブラント、フェルメール、ゴッホなどのオランダ人画家が有名ですが、最近オランダでは日本のアニメや漫画が人気で、それがきっかけで日本語の勉強を始める若者も多くなっています。また、柔道、合気道等の武道の愛好者も多く、オランダの格闘家も日本で活躍しています。



ゴッホの絵(ひまわり)



オランダのアニメ雑誌
©2008 AniWay Foundation



オランダを代表する著名人からのメッセージ



絵本作家 | ディック・ブルーナ

Dick Bruna

日本には何度も行っています。日本のデザインも素晴らしいですね。特に和食の盛りつけや自然を工夫して配置した庭園が気に入っています。今回、日本とオランダの友好関係を表すイラストを作成しました。丸や三角などのシンプルな図形とはっきりとした色を使い、両国の旗を持たせてみました。いかがでしょうか。



柔道家 | アントン・ヘーシンク

Anton Geesink

実際に指導することは少なくなりましたが、今でも柔道に対する思いは変わりません。好きな日本人柔道家がたくさんいて、大変尊敬しています。彼らの試合を見るために、4月に開催される全日本柔道選手権に合わせて、毎年日本を訪れています。私の妻も日本が好きで、日本に行くときには必ず一緒です。